検査項目	基準値(単位)	緊急報告検査値範囲	
生化学的検査			
☆アミラーゼ(AMY)(血清)	37～125（U/L）	1000以上	
☆AST(GOT)	10～40（U/L）	500以上	
☆ALT(GPT)	5～40（U/L）	500以上	
☆LD(LDH)	115～245（U/L）	1000以上	※1
☆尿素窒素(UN)(血清)	8.0～22.0（mg/dL）	80以上	※2
☆グルコース(血漿)	70～109（mg/dL）	(空腹時)50以下、500以上	
☆グルコース(血清)	70～109（mg/dL）	(空腹時)500以上	
☆Na(ナトリウム)(血清)	136～147（mEq/L）	110以下、170以上	※3
☆Cl(クロール)	98～109（mEq/L）	80以下、120以上	※3
☆K(カリウム)(血清)	3.6～5.0（mEq/L）	2.5以下、6.5以上	※1,3
☆Ca(カルシウム)(血清)	8.5～10.2（mg/dL）	6.0以下、14.0以上	※2
☆総ビリルビン(T-Bil)	0.3～1.2（mg/dL）	12.0以上	
アンモニア	30～80（μg/dL）	500以上	※4
薬物検査			
バンコマイシン	Trough 10～15（μg/mL）	60以上	
テイコプラニン	Trough 15～30（μg/mL）	(Trough) 60以上	
カルバマゼピン	4.0～12.0（μg/mL）	12.1以上	
エトスクシミド	40.0～100.0（μg/mL）	120以上	
フェノバルビタール	10.0～25.0（μg/mL）	60以上	
フェニトイン	10.0～20.0（μg/mL）	30以上	
プリミドン	5.0～12.0（μg/mL）	15以上	
バルプロ酸	50.0～100.0（μg/mL）	150以上	
ジゴキシン	消失相濃度0.8～2.0（ng/mL）	2.5以上	
リドカイン	1.2～5.0（μg/mL）	6.0以上	
プロカインアミド	4.0～10.0（μg/mL）	12以上	
リチウム	治療濃度範囲 0.3～1.2 （mEq/L）	2.0以上	
テオフィリン	10.0～20.0（μg/mL）	25以上	
サリチル酸	抗炎症作用として 100～250 （μg/mL）	300以上	
メトトレキサート	危険限界濃度： 24時間値 10以上 48時間値 1以上 72時間値 0.1以上 （μmol/L）	48時間後　1.0以上	※5
血液学的検査			
☆白血球数(WBC)	M 3900～9800 F 3500～9100 （/μL）	1000以下、25000以上	
☆血色素量(Hb)	M 13.5～17.6 F 11.3～15.2 （g/dL）	5.0以下	
☆血小板数(PLT)	M 13.1～36.2 F 13.0～36.9 （×10^4 /μL）	3.0以下、100.0以上	※6
☆プロトロンビン時間(PT)		INR 4.0以上	
免疫血清的検査			
直接クームス試験	(－)	(＋)(Baby)	※7
一般検査			
☆尿糖(定性)	(－)	4＋以上	※8
☆尿ケトン体(定性)	(－)	2＋以上	※8
微生物学的検査			
一般細菌(培養同定)		・感染症法における3類感染症該当菌が検出された場合 ・食中毒を疑う菌種が検出された場合 ・血液、髄液から菌が検出された場合	
抗酸菌、塗抹鏡検		抗酸菌塗抹鏡検で抗酸菌が認められた場合	

※1　溶血検体は除外いたします。
※2　透析患者検体は除外いたします。
※3　血清で提出された検体のみといたします。
※4　除蛋白不良が考えられる場合はコメントにて連絡いたします。
※5　必ず採血時期を明記してください。採血時期の記載がない場合は緊急報告できない場合があります。
※6　血小板凝集が認められる場合は除外いたします。
※7　新生児のみでのTEL報告となります。患者名にBaby等の記載がない場合は緊急報告できない場合があります。
※8　6歳以下のみでの報告となります。生年月日、年齢の記載がない場合は緊急報告できない場合があります。
☆印の項目につきましては、同時に依頼された関連項目も報告いたします。